

南越前町小・中学校の結果概要と対策

平成29年4月18日(火)に全国学力・学習状況調査を南越前町内の全ての小学校の6年生、中学校の3年生を対象に国語と算数・数学の教科で実施しました。調査結果については昨年までと同様、児童生徒の学習状況の改善に役立て、教育委員会や学校が保護者や地域の皆様と一体となって協力し合うことで、一層学習効果を高める目的で次のように公表いたします。

1 南越前町全小・中学校の学力調査の結果(福井県および全国との比較)

教科	領域	小学校の結果		中学校の結果	
		県	全国	県	全国
国語	A(知識)	同程度	同程度	上回る	上回る
	B(活用)	下回る	同程度	上回る	上回る
算数 数学	A(知識)	同程度	上回る	上回る	上回る
	B(活用)	下回る	同程度	上回る	上回る

* 調査の結果は、平均正答率として出ますが、学校の特定や序列化などへの懸念もあり、全国上位の福井県、そして全国との統計的な比較のもと、小学校中学校ごとにまとめて「上回る」「同程度」「下回る」と表しています。

2 学力調査と学習状況調査の関連から

〈「当てはまる」と答えた児童生徒と、「当てはまらない」と答えた児童生徒の平均正答率の差〉

- 家庭では**
 - ・朝食を毎日食べている。 + 18.3 ポイント
 - ・普段学校の授業以外に1時間以上勉強している。 + 12.0 ポイント
 - ・家で、計画を立てて勉強している。 + 5.3 ポイント
 - ・テレビを観る時間やゲームをする時間についてルールを決めている。 + 1.1 ポイント
- 学校では**
 - ・学校へ行くのは楽しい。 + 3.4 ポイント
 - ・友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意である。 + 2.8 ポイント
 - ・資料や文章、話の組み立てを工夫して発表できる。 + 3.3 ポイント
- 地域では**
 - ・今住んでいる地域の行事に参加している。 + 0.2 ポイント
 - ・地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある。 + 6.6 ポイント

(この数字は、2教科4調査の平均を表しています)

〈以上のことから考えられること〉

- * 規則正しい生活習慣を身に付けることはもとより、毎日、計画的・継続的に学習に取り組む心構えや自分から積極的に学習や活動に関わろうとする姿勢が学力にも大きく影響してくることが分かります。
- * 日々の授業では、自らの意見の理由を述べたり考え方の説明をしたりする活動を意図的に取り入れていくことで、文章を構成したり書いたりする力が身に付いていくのではないかと考えられます。
- * 日頃から地域や家庭・学校で大人が温かく関わり、子どもたちの不足している力をいかに伸ばしてあげられるかを考えていくことも必要だと思われまます。

3 今後の対策

(1) 学校での取り組み

- 充実した学校生活の実現に向け、家庭と連携して基本的な生活習慣・学習習慣をより一層徹底していきます。
- 指導体制・支援体制を見直し、分かりやすい授業が実施できているかどうか、また、子どもたちの「良好な点」を伸ばし、「課題点」を克服していけるような指導になっているかどうかを再検討して、より分かりやすい授業にしていきます。
- 子どもたちの自主性を育むために、自分たちで考え(企画)・行動(運営)していくような活動の場面を増やしていきます。



(2) ご家庭にお願いしたいこと

- 規則正しい生活習慣を身につけさせる。
 - ・「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣をお願いします。
 - ・テレビやゲーム、スマホは、ルールを決めて使うようにお願いします。
- 家庭学習の時間は、自分で目標を決め、毎日継続的に一定時間を確保できるようにする。
 - ・個々の実情に応じ、「読書」や「新聞を読む」時間も盛り込みながら計画的に行わせてください。



(3) 地域にお願いしたいこと

- 普段から地区の子どもたちに「おはよう」、「気をつけて行ってらっしゃい」、「おかえり」、「それはダメだよ」など、気軽に声かけをお願いします。
- 地区の行事は、子どもたちにとって役割があり、人から頼りにされ、自分も役に立っているという自覚が持てる「居場所づくり」の場となるようにしてください。



各地域・ご家庭でのご協力を是非お願いします。詳細は、町ホームページに掲載しています。

■ 問合せ 教育委員会 ☎ 47-8005